

学校教育目標 **一人一人が、たくましく豊かに生きる生徒の育成**

## 令和5年度 森中祭

### テーマ「結唯～かけがえのない時間 過去と未来を結ぶ架け橋～」

今年度の森中祭は、午前・午後の二部構成とし、食堂部門を開催しました。ステージ部門や食堂部門の役割が増えたり、学年制作という新たな取組が行われたりと、これまでとはひと味違う学校祭となりました。ステージ発表も、一人一人が個性を生かしこれまでの練習の成果を見ていただくことができたのではないかと思います。徐々に生徒数が減少し、声量を心配していた第二の校歌「モルダウ」も人数が少ない分、表現を工夫し重厚感のあるハーモニーをお聴きいただくことができたと思います。苦労しながらもみんなで力を合わせ、学校祭を創り上げた経験は、いつまでも消えない大切な思い出となることでしょう。

阿仁前田獅子踊りや火祭り太鼓、地域サークルの作品展示（はばたきの森）においては、地域の方のお力添えをたくさんいただきました。森中生は、地域みなさんに支えていただいていることを強く感じました。伝統芸能の担い手が減少し、継承に苦慮している中、今年度は参加希望者が多く、地域の方たちにとっても朗報となっています。

また、保護者の皆様には、火祭り太鼓の夜間練習の際の送迎などで大変ご難儀をおかけしました。ご協力いただきありがとうございます。これからも、生徒たちの頑張りを支えていただきますようお願いいたします。



【ダンス】



【現代劇：「詐欺被害研修会」】



【時代劇：「貧乏神の宿賃」】

「モルダウ」  
全校合唱

【火祭り太鼓】

## 第2回学校運営協議会

今年度2回目の学校運営協議会を森中祭当日に開催し、生徒の様子をご覧いただきました。会議では、これまでの教育活動について、そして「部活動・地域クラブ活動（地域移行）の今後の在り方」についてご意見を頂戴しました。委員の皆様には学校祭での様子を始め、生徒の頑張りを褒めていただきました。学校運営協議会では、「たくましく、豊かに生きる」という本校の教育目標具現化に向けてこれからも様々な方向から施策について考えていきたいと思っております。

# 2年社会科授業研究会

9月28日、2年生が社会科の授業研究会を行いました。中国・四国地方を題材に、過疎化が進む地域ではどのように活性化に取り組んでいるのかを学習しました。北秋田市の課題にも通じるところがあり、2年生は興味をもって、真剣に学習に臨んでいました。授業の中でタブレットを用いて互いの考えを共有し合う場面があり、自分の言葉で相手にわかりやすく伝えようと工夫する姿が見られました。指導の先生からは、授業に向かう姿勢が素晴らしく、学びを深められる学習集団に成長していると褒めの言葉をいただきました。来月には、数学と総合的な学習の時間の授業研究会が行われます。



## 「はばたきの森」の作品展示

今年度は、書道「清月会」「森書会」、森吉短歌サークル「彩の会」、「もりよし写真クラブ」、「パステル和 (NAGOMI) アート」、「チクチクキルトサークル」、「レザークラフト同好会」の皆様の作品を展示させていただきました。例年より多くの作品を展示され、その一つ一つの作品の素晴らしさに魅了されました。ありがとうございました。



## 全市一斉秋のクリーンアップ

10月15日（日）、全市一斉秋のクリーンアップが行われます。市民参加の環境美化運動ですので、ぜひ参加してほしいと思います。ただし、クマの出没が多く、被害も増加しているため大変心配です。ご家庭で相談の上参加するようにしてください。

※実施日、時間等は、地区で異なる場合がありますので、ご確認ください。

